

正味財産増減計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日)

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	93,251,194	139,360,715	△ 46,109,521
事業収益	100,590,576	103,603,553	△ 3,012,977
雑収益	13,838,723	13,817,221	21,502
経常収益計	207,680,493	256,781,489	△ 49,100,996
(2) 経常費用			
事業費計	205,457,191	223,587,495	△ 18,130,304
管理費計	33,288,918	56,242,099	△ 22,953,181
経常費用計	238,746,109	279,829,594	△ 41,083,485
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 31,065,616	△ 23,048,05	△ 8,017,511
特定資産評価損益等	△ 2,709,075	1,508,865,378	△ 1,511,604,453
当期経常増減額	△ 33,774,691	1,485,847,273	△ 1,519,621,964
法人税、住民税及び事業税	9,075,400	11,240,600	△ 2,165,200
当期一般正味財産増減額	△ 42,850,091	1,474,606,673	△ 1,517,456,764
一般正味財産期首残高	8,606,605,202	7,131,998,529	1,474,606,673
一般正味財産期末残高	8,563,755,111	8,606,605,202	△ 42,850,091
II 正味財産期末残高	8,563,755,111	8,606,605,202	△ 42,850,091

誤謬の訂正に関する注記

当法人の前会計年度の財務諸表において特定資産評価損益等の金額 1,406,562 円が誤って△22,734,793 円として計上されていた。前会計年度の財務諸表は、この誤謬を訂正するために修正再表示している。

修正再表示の結果、修正再表示を行う前と比べて、前会計年度の貸借対照表は、特定資産及び一般正味財産がそれぞれ 24,141,355 円増加し、前会計年度の正味財産増減計算書は、一般正味財産の増減の部の評価損益等が 24,141,355 円増加し、当期経常増減額が同額増加している。